

2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年1月30日

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4410 URL www.harima.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 吉弘
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経理・財務グループ長 (氏名) 上辻 清隆 TEL 06-6201-2461
 配当支払開始予定日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	77,904	2.9	2,662	36.8	2,440	63.5	1,804	149.2
2025年3月期第3四半期	75,700	8.8	1,946		1,492	665.6	724	

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 1,873百万円 (33.6%) 2025年3月期第3四半期 1,401百万円 (-49.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	74.29	
2025年3月期第3四半期	29.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	103,251	38,883	37.0
2025年3月期	100,044	38,010	37.3

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 38,238百万円 2025年3月期 37,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		21.00		21.00	42.00
2026年3月期(予想)		21.00		21.00	42.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	108,000	6.9	3,300	58.4	2,800
					110.4
					1,850
					142.5
					76.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名)

除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	26,080,396 株	2025年3月期	26,080,396 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,770,196 株	2025年3月期	1,815,014 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	24,292,280 株	2025年3月期3Q	24,252,610 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
参考資料	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中東情勢の緊迫化、中国経済の減速や金利上昇圧力の高まりに加え、米国の関税政策の影響により、経済環境は不透明な状況が続きました。

日本経済は、インバウンド需要の増加や雇用環境、賃上げによる所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調が続いた一方、円安の進行や物価上昇の継続が、経済環境に影響を及ぼしました。

このような環境下、当社グループの海外事業は、欧州の需要が低迷したものの、北米での販売が好調に推移し、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。利益面は、売上高は増加しましたが、原材料価格が高騰し、減益となりました。

国内事業は、拡販により販売数量が増加したこともあり、売上高は前年同四半期に比べ増収となり、利益面も売上高の増加に伴い前年同四半期に比べ増益となりました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は779億4百万円となり、前年同四半期に比べ22億4百万円(2.9%)の増収となりました。

利益面では、営業利益は売上高の増加に伴い26億6千2百万円となり、前年同四半期に比べ7億1千6百万円(36.8%)の増益となりました。経常利益は24億4千万円となり、前年同四半期に比べ9億4千7百万円(63.5%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は18億4百万円となり、前年同四半期に比べ10億8千万円(149.2%)の増益となりました。

(前年同期間比)

(単位：百万円)

	当第3四半期(A)	前第3四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	77,904	75,700	2,204	2.9
営業利益	2,662	1,946	716	36.8
経常利益	2,440	1,492	947	63.5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,804	724	1,080	149.2

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

①樹脂・化成品

(単位：百万円)

	当第3四半期(A)	前第3四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	16,227	15,987	239	1.5
営業利益	1,091	115	976	847.9

売上高は、162億2千7百万円となり、前年同四半期に比べ2億3千9百万円(1.5%)の増収となりました。営業利益は国内の販売増加に伴い10億9千1百万円と前年同四半期に比べ9億7千6百万円(847.9%)の増益となりました。

- ・塗料用樹脂は、新製品の拡販により、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。
- ・印刷インキ用樹脂は、商業用印刷などに使用される平版インキ市場の縮小に伴い、売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。
- ・合成ゴム用乳化剤は、合成ゴム全体の生産量が減少した影響で販売数量が減少し、売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。
- ・ディスプレイに使用される機能性コーティング剤や香料原料であるミルセンの販売数量が伸び、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。

②製紙用薬品

(単位：百万円)

	当第3四半期(A)	前第3四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	21,205	20,179	1,025	5.1
営業利益	1,750	1,417	332	23.5

売上高は、米国での販売先増加に伴い212億5百万円となり、前年同四半期に比べ10億2千5百万円(5.1%)の増収となりました。営業利益は、売上高の増加に伴い17億5千万円となり、前年同四半期に比べ3億3千2百万円(23.5%)の増益となりました。

- ・紙力増強剤は、国内では販売数量が増加しましたが、販売価格の低下により売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。中国では板紙の生産量が増加しましたが、他社の安価攻勢による販売価格の低下に加えて販売数量が減少し、売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。
- ・サイズ剤は、国内は紙・板紙の生産量が減少しましたが、売上高は販売価格の値上げにより前年同四半期に比べ増収となりました。米国は販売先が増えたことに伴い、販売数量が増加し、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。

③電子材料

(単位：百万円)

	当第3四半期(A)	前第3四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	10,033	10,007	25	0.3
営業利益	258	462	△204	△44.2

売上高は、100億3千3百万円となり、前年同四半期比に比べ2千5百万円(0.3%)の増収となりました。営業利益は、原材料価格の高騰とはんだ事業の拡大に伴う人員の増加が影響し2億5千8百万円となり、前年同四半期に比べ2億4百万円(△44.2%)の減益となりました。

- ・はんだ付け材料は、原材料価格高騰による販売価格の値上げを進めましたが、欧米地域における自動車生産台数の減少により売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。
- ・熱交換器用ろう付け材料は、市況が悪化していた中国やタイ向けの自動車用熱交換器の需要が回復したことにより、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。
- ・半導体レジスト用樹脂は、市況が好調に推移したことにより、売上高は前年同四半期に比べ増収となりました。

④ローター

(単位：百万円)

	当第3四半期(A)	前第3四半期(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
売上高	27,375	26,487	887	3.4
営業利益	229	775	△545	△70.4

売上高は、273億7千5百万円となり、前年同四半期に比べ8億8千7百万円(3.4%)の増収となりました。営業利益は、原材料費や燃料等の製造コストが上昇したことにより2億2千9百万円となり、前年同四半期に比べ5億4千5百万円(△70.4%)の減益となりました。

- ・粘接着剤用樹脂分野は、水系粘着付与剤が低調に推移しましたが、北米で路面標示塗料用樹脂が好調に推移したことにより、前年同四半期に比べ増収となりました。
- ・印刷インキ用樹脂分野は、物価上昇に伴う消費財の需要が減少し、新聞や商業印刷などの出版用インキの出荷が落ちこむ中、シェア拡大により欧州で販売数量が増加しましたが、販売価格が低下したことにより、売上高は前年同四半期に比べ減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2025年12月31日末(A)	2025年3月31日末(B)	増減額(A-B)	増減率(%)
流動資産合計	55,356	52,143	3,213	6.2
固定資産合計	47,895	47,901	△5	△0.0
資産合計	103,251	100,044	3,207	3.2
流動負債合計	44,142	45,878	△1,736	△3.8
固定負債合計	20,225	16,154	4,071	25.2
負債合計	64,368	62,033	2,334	3.8
純資産合計	38,883	38,010	872	2.3
負債純資産合計	103,251	100,044	3,207	3.2
自己資本比率	37.0	37.3	—	△0.3

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前期末に比べ32億7百万円増加し、1,032億5千1百万円となりました。

増減の主な内容は以下の通りです。

(流動資産) 商品及び製品が5億3千3百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が37億8千7百万円増加しました。

(固定資産) 機械装置及び運搬具(純額)が6千9百万円減少しました。

(流動負債) その他が12億8千1百万円増加し、1年内返済予定の長期借入金が4億6千9百万円増加しましたが、短期借入金が19億9百万円減少し、支払手形及び買掛金が17億7千1百万円減少しました。

(固定負債) 長期借入金が38億7千万円増加しました。

(純資産) 為替換算調整勘定が2億8千1百万円減少しましたが、利益剰余金が7億8千4百万円増加し、その他有価証券評価差額金が3億4千7百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期（2025年4月1日から2026年3月31日）の業績予想につきましては、本日（2026年1月30日）付で開示しております「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で数値を修正しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,746	4,923
受取手形及び売掛金	20,812	24,600
商品及び製品	10,736	10,203
原材料及び貯蔵品	13,713	13,223
その他	2,249	2,498
貸倒引当金	△116	△92
流動資産合計	52,143	55,356
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,652	9,289
機械装置及び運搬具（純額）	12,221	12,151
その他（純額）	11,508	10,881
有形固定資産合計	32,383	32,322
無形固定資産		
顧客基盤	3,676	3,537
その他	1,014	916
無形固定資産合計	4,690	4,454
投資その他の資産		
投資有価証券	9,292	9,507
退職給付に係る資産	297	495
その他	1,239	1,118
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	10,827	11,119
固定資産合計	47,901	47,895
資産合計	100,044	103,251

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,980	9,208
短期借入金	28,071	26,161
1年内返済予定の長期借入金	395	865
未払法人税等	197	438
役員賞与引当金	96	50
その他	6,136	7,417
流動負債合計	45,878	44,142
固定負債		
長期借入金	11,743	15,614
長期預り保証金	480	452
役員退職慰労引当金	18	20
退職給付に係る負債	98	78
資産除去債務	53	53
その他	3,760	4,005
固定負債合計	16,154	20,225
負債合計	62,033	64,368
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012	10,012
資本剰余金	8,609	8,608
利益剰余金	16,561	17,346
自己株式	△1,727	△1,690
株主資本合計	33,456	34,277
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116	463
為替換算調整勘定	3,871	3,589
退職給付に係る調整累計額	△111	△92
その他の包括利益累計額合計	3,875	3,961
非支配株主持分	677	645
純資産合計	38,010	38,883
負債純資産合計	100,044	103,251

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
売上高	75,700	77,904
売上原価	58,882	60,490
売上総利益	16,817	17,414
販売費及び一般管理費	14,871	14,751
営業利益	1,946	2,662
営業外収益		
受取利息	84	47
受取配当金	139	97
不動産賃貸料	22	19
持分法による投資利益	—	435
その他	367	390
営業外収益合計	613	989
営業外費用		
支払利息	689	901
持分法による投資損失	186	—
為替差損	92	100
その他	98	210
営業外費用合計	1,067	1,212
経常利益	1,492	2,440
特別利益		
投資有価証券売却益	295	152
関係会社清算益	95	—
特別利益合計	391	152
特別損失		
投資有価証券評価損	152	—
関係会社出資金売却損	265	—
その他	10	—
特別損失合計	428	—
税金等調整前四半期純利益	1,455	2,592
法人税、住民税及び事業税	604	578
法人税等調整額	125	233
法人税等合計	730	812
四半期純利益	725	1,780
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△24
親会社株主に帰属する四半期純利益	724	1,804

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	725	1,780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	239	347
為替換算調整勘定	424	△274
退職給付に係る調整額	11	19
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	676	92
四半期包括利益	1,401	1,873
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,401	1,889
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂・化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	15,987	20,179	10,007	26,487	72,662	3,010	75,673	27	75,700
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	184	156	—	527	867	204	1,072	△1,072	—
計	16,172	20,336	10,007	27,014	73,530	3,215	76,745	△1,044	75,700
セグメント利益	115	1,417	462	775	2,770	72	2,842	△895	1,946

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2) セグメント利益の調整額は、棚卸資産の調整額67百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益△966百万円等が含まれております。

(注3) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂・化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	16,227	21,205	10,033	27,375	74,840	3,057	77,898	6	77,904
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	196	109	—	480	786	98	885	△885	—
計	16,423	21,314	10,033	27,856	75,627	3,155	78,783	△878	77,904
セグメント利益	1,091	1,750	258	229	3,329	53	3,383	△720	2,662

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2) セグメント利益の調整額は、棚卸資産の調整額266百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益△983百万円等が含まれております。

(注3) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年 4月 1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,115百万円	2,168百万円

2026年3月期 第3四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2025/3期		2026/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
連結	40.1億円	61.8億円	28.2億円	30.0億円

2. 減価償却実施額

	2025/3期		2026/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
連結	21.1億円	28.2億円	21.6億円	29.0億円

3. セグメント別売上高

	2025/3期		2026/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
樹脂・化成品	159.8億円	210.8億円	162.2億円	208.0億円
製紙用薬品	201.7億円	279.2億円	212.0億円	317.0億円
電子材料	100.0億円	132.9億円	100.3億円	132.0億円
ローター	264.8億円	348.5億円	273.7億円	383.0億円
その他	30.1億円	38.6億円	30.5億円	40.0億円
調整額	0.2億円	△0.2億円	0.0億円	0.0億円
合計	757.0億円	1,010.0億円	779.0億円	1,080.0億円

4. 海外売上高

	2025/3期		2026/3期	
	第3四半期(実績)		第3四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	183.4億円	24.2%	208.7億円	26.8%
欧州	117.1億円	15.5%	111.6億円	14.3%
アジア、オセアニア	148.6億円	19.6%	137.0億円	17.6%
合計	449.2億円	59.3%	457.4億円	58.7%